

中頭指導行政の基本方針 総括目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造

～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する、持続可能な潤いの「魅力ある学校」づくり～

育成をめざす資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」の習得
○未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
○学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

国・県の施策

- 学習指導要領(平成29年)
○小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)(平成31年)
○生徒指導提要(令和4年12月)
○COOLOプラン(令和5年3月)
○新・沖縄県21世紀ビジョン基本計画(令和4年5月15日)
○沖縄県教育振興基本計画(令和4年度～令和13年度)
○学校教育における指導の努力点(令和5年度～令和9年度)
○「自立した学習者」育成プロジェクト(令和7年度～令和9年度)
○「問い」が生まれる授業サポートガイド(沖縄県教育委員会)
○不登校児童生徒への支援の手引き

重点目標

「個が光る」中頭の教育を共に創る ～誰一人取り残されない学びの保障～

重点事項

- 1 「わたったーわらびの学び」の保障
2 教職員の資質・能力の向上をめざす組織づくりの推進
3 カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

基本方針

- 1 児童生徒理解の一層の深化
2 学んだことの意義や価値観を実感できるような肯定的な見取りや関わり
3 生徒指導の4つのポイントを生かした授業の実践
(1) 自己存在感の感受、(2) 共感的な人間関係の育成、(3) 自己決定の場の提供、(4) 安全・安心な風土の醸成
4 「教える」の視点から子供の「学び・育ち」の視点へ

取組事項

- ①「自立した学習者」育成プロジェクトの具現化を図る。
②多様な児童生徒の実態把握や意識調査をもとに、一人一人のよさと可能性を伸長する。
③信頼関係(絆)を基盤にした、不登校・いじめ等問題行動の未然防止、早期発見・早期解決に取り組む。
④チーム対応、各種専門機関との連携
⑤ 生徒指導年間サイクル(×3)を生かした組織的実践

学校の取組: 「自己有用感」と「自己指導能力」を育む ～確かな見取りと豊かな関わりを通して～

令和6年度の状況

- 【令和6年度の成果及び課題】
○校内いじめ防止生活で生きて働く
○いじめに対する積極的な認知と解消
○SC・SSW・関係支援員等の効果的な活用
・情報共有、連携の充実
○「魅力ある学校づくり」への取組
・児童会・生徒会の充実
○登校復帰数の増加
○器物破損数の減少
▲不登校児童生徒数の増加
・新規不登校数の増加
▲学校間差(不登校・いじめ対応、組織体制、児童会・生徒会取組)への対応

地域の取組

- 青少年健全育成の日奨励
○放課後子ども教室推進事業
○地域学校協働活動推進事業
○CGG運動
○体験学習等への連携・協力

家庭の取組

- 規則正しい生活リズムの確立
○スマホ等の利用ルールづくり
○学習習慣の確立
○ファミリー読書の推進

- 1 児童生徒理解(傾聴と受容)
○個人、集団状況の把握、アセスメント
○ガイダンスとカウンセリング機能の充実
○校内研修の充実



- 3 絆づくりを見据えた集団づくり
○支持的風土
○児童会・生徒会活動
○集団力を生かす

- 2 子供の居場所づくり
○生徒指導4つのポイントを生かした授業の充実
○誰一人取り残されない関わり・学びの場の確保、学べる環境を整備



- 4 生徒指導体制(「チーム学校」による支援)
○生徒指導、教育相談、いじめ防止委員会等の機能化
○日常的な報告・連絡・相談・連携・評価
○家庭・地域・関係機関と連携・協働

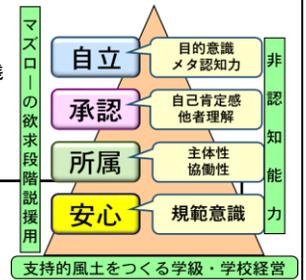
質の高い授業改善につながる生徒指導

Table with 3 columns: 1. 「チーム学校」体制の強化, ツール, 生徒指導に係る研修・訪問. Includes various implementation details and support resources.

生徒指導年間サイクル×3



- 1サイクル □3月～春季休業 実態把握、課題の分析・目標設定及び各種指導計画の作成・共有
□4月～7月 年度初めの支持的風土をつくる学年・学級経営を中核とした取組の実践
2サイクル □7月～8月 各種調査データに基づいた分析と改善策の検討・取組の修正
□9月～12月 今年度の目標達成に向けての改善策への取組の実践
3サイクル □12月～冬季休業 各種データに基づいた分析と改善策の検討・取組の修正
□1月～3月 今年度の目標達成に向けての改善策への取組の実践



- ◎学校内外の機関等で専門的な相談・指導を受けた児童生徒 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等
★ 児童9) 自分には、よいところがあると思いますか
★ 児童10) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
★ 児童13) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
★ 児童14) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
★ 児童16) 学校に行くのは楽しいと思いますか
地域や社会に関わる活動の状況等
★ 児童25) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

